

広島県と千葉県で高病原性 鳥インフルエンザの疑似患畜が 確認されました！

1 農場概要

- ①所在地：広島県世羅町（国内63例目）
飼養状況：採卵鶏（約12.8万羽）
- ②所在地：千葉県匝瑳市（国内64例目）
飼養状況：採卵鶏（約14万羽）

2 経緯

- (1) 広島県は、1月20日（金）同県世羅町の農場から、千葉県は1月21日（土）同県匝瑳市の農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受け、農場へ立入検査を実施。
- (2) 両県とも、立入検査同日に、当該家禽について鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ陽性と判明。
- (3) 広島県は1月21日（土）に、千葉県は1月22日（日）に当該家禽の遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

引き続き、下記のことについて徹底していただきますようお願いします。

- 1 破損している防鳥ネット、鶏舎の修繕など野生動物の侵入防止対策の徹底
- 2 農場への関係者以外の立入禁止、車両消毒の徹底
- 3 農場・鶏舎周辺に消石灰散布など消毒の徹底



異状な家きんを発見したら、すぐに連絡をお願いします!!

問い合わせ先：高知県西部家畜保健衛生所

電話：0880-37-2148

夜間・休日：**090-8978-6474（西部本所の携帯番号）**

080-1999-8324（高南支所の携帯番号）

080-1999-5783（梶原支所の携帯番号）